

モデルコースと コース外のスポット

しもだひし 下田東遺跡

すみれ野地区からは、おもに縄文時代から室町時代にかけてのさまざまな遺構や遺物が見つかりました。中でも平安時代の井戸からは、稲の品種や種蒔き日、収穫日などが墨書された全国的にも珍しい木簡がみつかっています。現在は、二上山博物館で展示されています。



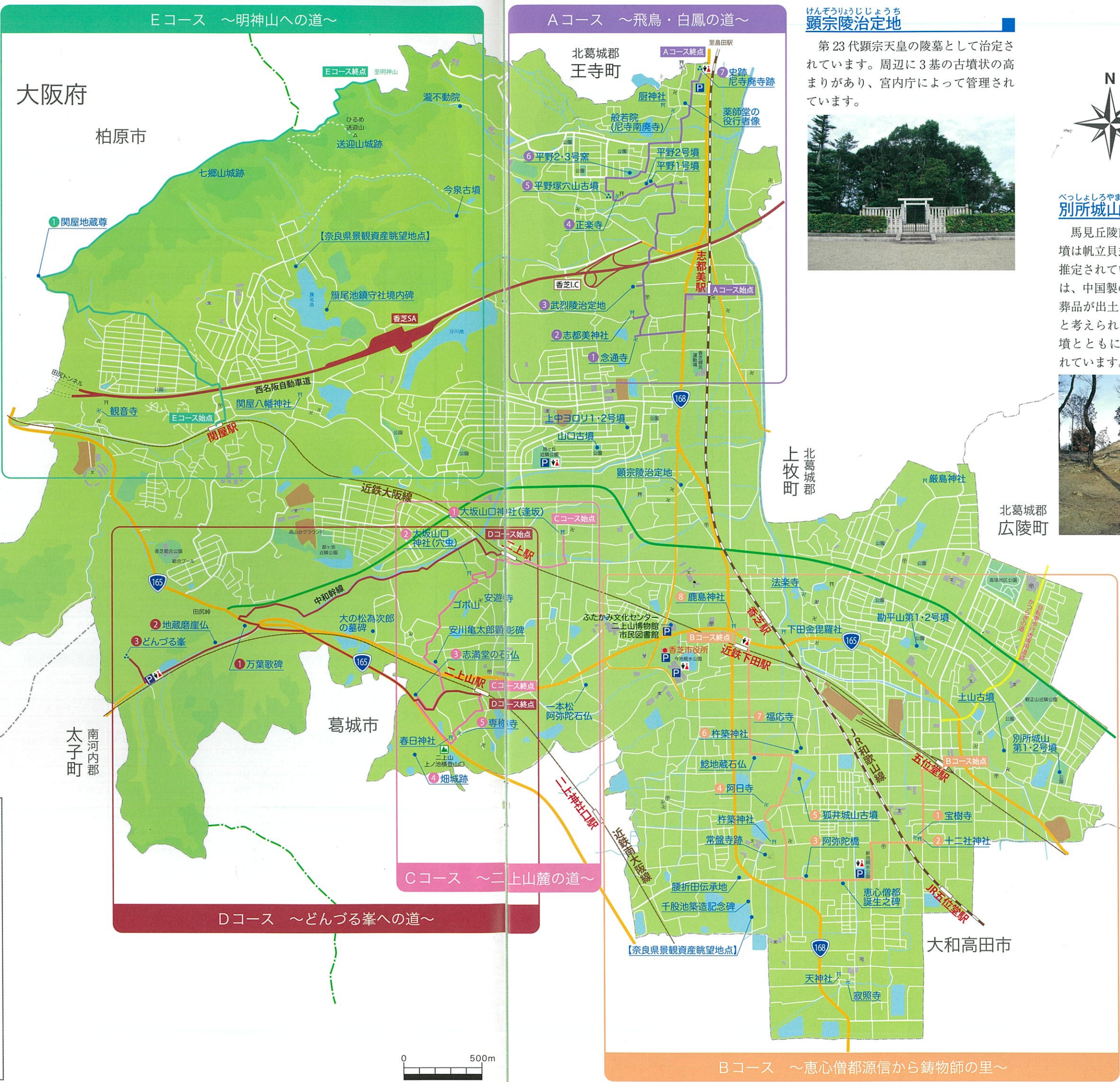
いまいずみ 今泉古墳

平野の集落から西へ約1km離れた山中に位置します。石室は全長6.15mの横穴式石室で、畑安山岩とよばれる石材でつくられています。石室の形状から6世紀中頃の築造と推定されています。市内では石室の大きさを体感できる数少ない古墳です。



凡例

- JR線
- 国道
- 中和幹線
- かつらぎの道
- 近鉄線
- その他の道路
- 有料道路
- インターチェンジ
- サービスエリア
- 市境
- 府県境
- トイレ
- 駐車場
- 登山口



けんぞうりょうじじょうち 顕宗陵治定地

第23代顕宗天皇の陵墓として治定されています。周辺に3基の古墳状の高まりがあり、宮内庁によって管理されています。



べっしよしろやま 別所城山1・2号墳

馬見丘陵南端に位置し、北にある1号墳は帆立貝式古墳、南の2号墳は円墳と推定されています。このうち2号墳からは、中国製の札甲や多数の武器などの副葬品が出土しました。4世紀末頃の築造と考えられ、市内最古の古墳です。1号墳とともに城山児童公園東側に保存されています。

